



行つて見、食べてみ、その前にまず読んでみて

噂の美都食堂『ハジメ』とは・・・

先月2月11日に美都温泉内に美都食堂『ハジメ』がオープンしました。噂の美都食堂『ハジメ』とはどんなお店なのか、7つの項目に分けてお伝えします。

●『ハジメ』のスタッフを紹介して下さい・・・

オーナー 齊藤元寛さん

店長 西田勝幸さん

マネージャー 齊藤淳子さん

●営業時間は・・・

11時～13時30分、17時～20時30分

〈定休日は毎週水曜日です〉

●どんなお店を目指しますか・・・

自由で楽しく、そして誰もが親しみやすいアットホームなお店を目指しています。

●『ハジメ』という名前の由来とは・・・

湯元館と地元を元気にしたいという思いに共通している『元』にしたのが由来で、多くの方に親しみを持っていただくためにカタカナにして『ハジメ』としました。

- 噂の美都食堂『ハジメ』とは・・・表紙・2ページ
- いまだき美都町・・・2・3ページ
- 新美都地域づくりコーディネーター・・・3ページ
- 美都地区人口世帯表・・・3ページ
- 美都町内イベント情報・・・4ページ
- 地域協議会・・・4ページ

●『ハジメ』のメニューは・・・

うどんをメインとして、定食などもあります。うどんは好みのトッピングを自由に選ぶことができるので、オリジナルうどんが楽しめます。日替わり定食は、毎日違った味を楽しむことができ、若い年齢層向けのポリウム満点の定食もあります。そして、地元の食材を使ったトッピングやメニューがありますので、楽しみに来店して下さい。

●益田市で『ハジメ』だけのうどんとは・・・

それは、かすうどんです。かすうどんは大阪で発祥し、全国にも広がっているうどんのメニューの一つです。かすとは小腸を素揚げし、余計な油が抜き出て、肉本来の旨味と女性的美容に欠かせないカラーゲンがぎゅ〜と凝縮された具材です。かすうどんは益田市では『ハジメ』だけでしか味わえません。是非食べてみて下さい。

●最後にお知らせを・・・

ハジメでは2月11日にオープン記念や3月には宴会場を使ってライブを開いたりイベントも開催しました。今後のイベント等の情報はフェイスブックに挙げていきますので、チェックして下さい。

「美都食堂 ハジメ」で検索！

「ハジメ」の押しメニュー



テーブル席



座席

「ハジメ」の内装



どいま美都町

滝川地域づくりコーディネーター

退任の挨拶

みなさん、こんにちは。平成25年8月より美都町の地域づくりコーディネーターとして活動してきましたが、今年1月末で退職することになりました。2年半の間、たくさんの方々に助けて頂きました。この場を借りて、ご協力いただいた方々、応援して下さいました方々に感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。私が初めて美都町に足を踏み入れたのは面接のときで、恥ずかしながらそのとき初めて益田市の存在を知りました。

採用通知を受け取り、4駆の軽バンに引っ越し荷物を詰め込んで、岐阜県から美都町へやってきました。ちなみに出身は石川県ですが、高校を卒業してからは東京、アフリカ、滋賀などに住んでいました。

8月からは美都町で【まちづくり】という大きなテーマで活動することになり



ました。知り合いがいなかったのでまずは人を知ることが私の仕事でした。いろんな所に顔を出していくうちに、人とのつながりができ、少しずつですが自分の活動に協力してくださる方も現れてくれるようになりました。また、人と関わる中で、美都町のことはもちろん、昔ながらの知恵やまちづくりのことなど、数え切れないほどの学びを与えて頂きました。

この2年半で、皆さんに自慢できる華々しい成果はありません。でも私個人の大きな成果は、「ずっと美都におりんちゃん」と言ってもらえるようになったこと。私にとって美都町は第2の故郷。



これからはコーディネーターとしてではなく、いち個人として美都町が元気になるような取り組みに関わっていかれたらと思います。ということで、これまでのごもありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



★新美都地域コーディネーター

2月から、美都地域コーディネーターとして、河野嘉文さんが来られました。河野さんのコメントを紹介します。

前コーディネーターの滝川さんから引き継ぎ、地域づくりコーディネーターとしての活動がスタートしました。私自身、約10年ぶりにこの美都町に戻ってきましたが、以前と比べて町の様子もだいぶ変化して、人もお店も随分減ってきていると改めて実感しました。しかし、今でも変わらない素敵な部分がたくさんあり、「人の温かさ」「緑豊かな自然」「観光資源が豊富」等、魅力がいっぱいで美都町民で本当に良かったなと思っています。

今、全国的にも注目されているのが「体験型民泊」で、自然を使った取り組みや郷土芸能、受入先家族との団らんなど、普段味わえない生活や体験ができるのが人気となっています。美都町内でも受け入れていただける家庭がまだまだ少ないのが現状です。今後民泊や地域体験のできる家庭を募集していきます。地域が一丸となって町を盛り上げていきましょう。



人口世帯表

少子高齢化や出生率の低下等により、人口の減少が進む日本。益田市も人口の減少は著しく進み、10年前の同時期と比較すれば、9割程度になります。美都町は全体で78%、匹見町は74%まで減少しています。都茂地区や東仙道地区は80%、二川地区については65%となり、空き家が目立つようになりました。

地区名	人口	男	女	世帯数
宇津川	178	90	88	93
板井川	37	15	22	20
二川計	215	105	110	113
都茂	520	218	302	286
山本	246	114	132	115
丸茂	213	104	109	90
久原	16	9	7	9
都茂計	995	445	550	500
仙道	508	253	255	234
朝霧	79	39	40	37
笹倉	74	36	38	33
小森	81	41	40	39
三谷	106	55	51	39
東仙道計	848	424	424	382
美都町計	2,058	974	1,084	995
匹見町計	1,221	561	660	691
益田市計	48,572	22,861	25,711	21,507

2016.01.31 現在

年月	益田市人口		美都町人口		匹見町人口		二川地区人口		都茂地区人口		東仙道人口	
17.12	53,495	100%	2,632	100%	1,656	100%	330	100%	1,240	100%	1,062	100%
18.12	52,850	99%	2,592	98%	1,615	98%	319	97%	1,234	100%	1,039	98%
19.12	52,218	98%	2,525	96%	1,600	97%	312	95%	1,201	97%	1,012	95%
20.12	51,659	97%	2,448	93%	1,542	93%	297	90%	1,153	93%	998	94%
21.12	51,171	96%	2,394	91%	1,502	91%	292	88%	1,130	91%	972	92%
22.12	50,779	95%	2,309	88%	1,461	88%	267	81%	1,092	88%	950	89%
23.12	50,274	94%	2,272	86%	1,413	85%	270	82%	1,075	87%	927	87%
24.12	50,186	94%	2,262	86%	1,380	83%	262	79%	1,083	87%	918	86%
25.12	49,846	93%	2,196	83%	1,333	80%	241	73%	1,054	85%	901	85%
26.12	49,281	92%	2,141	81%	1,280	77%	228	69%	1,032	83%	881	83%
27.12	48,607	91%	2,062	78%	1,226	74%	215	65%	995	80%	852	80%

★ 美都町内イベント情報 ★

- ☆4月10日(日) 金谷城山桜まつり(金谷集会所周辺)
9時30分～
- ☆5月 3日(火) 美都温泉まつり(美都温泉『湯元館』周辺)
- ☆5月 4日(水) 神楽魂(ふれあいホールみと)
開場:9時30分 開演:10時
- ☆6月18日(土) ほたるまつり(美都温泉『湯元館』周辺)
- ☆7月23日(土) 仙道夜市(東仙道地区)

※「益田市」のホームページもご覧ください。
※都合により、やむをえず変更または中止することがあります。ご了承ください。

【美都地域協議会について】

平成27年11月5日、12月21日に開催された協議会の内容についてお知らせ致します。

【平成27年11月5日開催】

●主な協議内容

○総合戦略について

☆10月30日に確定した、益田市人口ビジョン及び総合戦略について、市長より説明がありました。人口ビジョンについては2030年までの人口推計を見据えたものであり総合戦略は今年度から平成31年度までの5年間計画となっております。今後、皆様のご意見を反映しながら柔軟に取り組んでいきます。

【意見】

- ・若い世代が地元で就職する為に企業に対する支援も必要だと思つて。
 - ・地域の距離的格差があるので中山間に対する施策も必要だと思つて。
 - ・地元の魅力を感じて育つ暮らし方、過ごし方の楽しさを一緒に考える必要がある。
 - ・市内と教育の格差を感じる。必ず帰って来たいと思えるような教育も必要。
 - ・熱い行政マンも必要である。等の意見がありました。
- 「新市建設計画」について
- ☆現在の進捗状況、今後の見通しについて全体的な説明がありました。

- ・温泉回廊整備事業
- ・農産物加工施設整備事業
- ・二川小学校跡施設活用事業
- ・市道災害防除事業及び道路更新防災対策事業
- ・地域資源活用連携事業

- ・矢原川ダム関連道路改良事業
 - ・単独道路改良事業
 - ・双川峡落石対策事業
- 平成28年度予算要求事業について次回協議されます。

●報告事項

○平成27年10月1日付人事異動について

【平成27年12月21日開催】

●主な協議内容

○平成28年度予算について

☆平成28年度予算編成方針、益田市中期財政計画について説明後、美都総合支所の予算要求状況について説明がありました。

(1)重点施策への配分 (2)重点施策への配分 (3)重点施策への配分
①益田市総合戦略への取組 ②喫緊の行政課題への対応

(2)その他主体的経費への配分・既存事業について、徹底した見直しを行い、優先順位の設定等検討を行う。
美都総合支所の平成28年度予算について、来年2月の内示後改めて説明されます。

※会議録については、益田市ホームページに掲載しております。

連絡先 美都総合支所 住民福祉課
☎(0856)51-1311

ふるさと会員への登録や、当情報誌についての意見や要望、または、紹介したいモノや人、グループなどがございましたら是非お知らせください。

なお、ふるさと会員の登録は無料です。お問合せ等は左記電話番号またはメールアドレス
jumin-m@city.masuda.lg.jp #67

担当:住民福祉課